

お墓をキレイにしてみませんか？ お墓の地震対策

今から8年前の3月11日、三陸沖を震源地とするマグニチュード9.0の大地震が発生し東日本を中心に甚大な被害をもたらしました。

そのなかでお墓も例外ではなく多くの墓石が倒壊し、破損してしまいました。



福島県にて 2011年5月撮影

震災後は石材業界も今までの地震対策を見直し、より高度な施工方法をとるようになってまいりました。

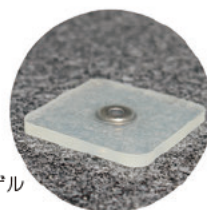
一つは基礎工事の徹底です。従来から行われていたことですがよりその墓所に合う基礎工事を行う業者が増えたと感じています。

二つ目はL型金具などを使用した組み立て部分の一体化。これも従来から行われていることです。石と石をボルトで締めることによりお墓の解体を防ぎます。震災後は金具の強度アップに各メーカーが力をいれています。

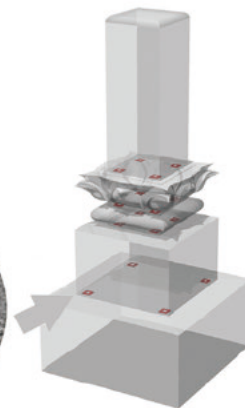
有限会社 福井石材
代表取締役 福井 基紘



L型金具



墓石用地震ゲル



三つ目は当店でやっているものになるのですが墓石用地震ゲルを使った施工です。墓石の目地部分にはさんで使用することで地震による揺れを軽減し高い免振性を発揮します。この工法は以前建てた墓石にも行うことが可能で、背の高いお墓や耐震施工を行っていないお墓など地震に対して心配な場合に利用することができます。

そのほかにも墓石用耐震施工用接着剤の使用などさまざまな技術向上を業界全体で行っております。これからお墓を建てられる方や古くなったお墓の修繕などの知識として活かしていただけたら幸いです。